

資料編

C O N T E N T S

沿革	1
たいこうグループの状況	2
株式等の状況	3
事業の概況（連結）	4
連結財務諸表	5
事業の概況（単体）	15
財務諸表（単体）	16
損益の状況（単体）	22
預金業務（単体）	24
融資業務（単体）	25
証券業務（単体）	30
国際業務（単体）	31
内国為替取扱高	31
有価証券の時価等情報（単体）	32
デリバティブ取引情報	34
電子決済手段	34
暗号資産	34
経営効率（単体）	35
自己資本の充実の状況	36
報酬等に関する開示事項	66
開示項目一覧	67

沿革

1942年（昭和17年）3月10日 ●大光無尽株式会社設立（北越産業無尽株式会社と株式会社国民無尽商會が合併）
1951年（昭和26年）10月20日 ●株式会社大光相互銀行に商号変更（相互銀行法の施行に伴い相互銀行の営業免許を受ける）
1963年（昭和38年）4月15日 ●新潟証券取引所に上場
1974年（昭和49年）4月4日 ●東京証券取引所市場第二部に上場
1975年（昭和50年）11月10日 ●東京証券取引所市場第一部銘柄の指定を受ける
1980年（昭和55年）3月28日 ●東京証券取引所及び新潟証券取引所の上場廃止
1983年（昭和58年）1月31日 ●国債証券等の売買並びに募集及び売出しの取扱業務の認可を受ける
1985年（昭和60年）9月17日 ●株式会社関東データセンター（コンピュータ共同利用会社）に加盟
1986年（昭和61年）2月25日 ●株式会社大光ビジネスサービス設立
1989年（平成元年）8月1日 ●普通銀行へ転換、株式会社大光銀行に商号変更
1990年（平成2年）1月17日 ●社団法人日本証券業協会店頭銘柄の登録承認を受ける
1990年（平成2年）6月29日 ●大光ミリオンカード株式会社設立
1993年（平成5年）9月17日 ●海外コルレス業務の認可を受ける
1995年（平成7年）4月4日 ●大光ジェーシービー株式会社設立
2000年（平成12年）11月22日 ●第三者割当増資実施により資本金100億円
2001年（平成13年）5月14日 ●新潟中央銀行の営業を一部譲り受ける
2002年（平成14年）1月15日 ●大光ミリオンカード株式会社がたいこうカード株式会社に商号変更
2002年（平成14年）4月1日 ●たいこうカード株式会社と大光ジェーシービー株式会社が合併し、商号をたいこうカード株式会社とする
2003年（平成15年）8月8日 ●株式会社中央リースが大光リース株式会社に商号変更
2004年（平成16年）12月13日 ●日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場
2006年（平成18年）1月4日 ●基幹系システムのアウトソーシング先を株式会社関東データセンターから、日本ユニシス株式会社に移行
2006年（平成18年）9月25日 ●日本ユニシス株式会社のアウトソーシング先である、株式会社東北バンキングシステムズの株式を取得
2008年（平成20年）2月25日 ●東京証券取引所市場第二部に上場
2008年（平成20年）4月8日 ●ジャスダック証券取引所の株式上場を廃止
2011年（平成23年）2月1日 ●東京証券取引所市場第一部銘柄の指定を受ける
2014年（平成26年）1月4日 ●基幹系システムを株式会社日立製作所の地域金融機関向け共同利用サービス「NEXTBASE」へ移行
2014年（平成26年）3月10日 ●株式会社大光ビジネスサービスを清算
2014年（平成26年）6月27日 ●株式会社東北バンキングシステムズ株式を売却
2018年（平成30年）10月31日 ●新本店完成
2022年（令和4年）4月4日 ●東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所の市場第一部からスタンダード市場に移行
2022年（令和4年）5月12日 ●SBIホールディングス株式会社と戦略的資本業務提携に関する合意書を締結
2023年（令和5年）5月10日 ●大光キャピタル&コンサルティング株式会社設立